



学校だより
7月号

しもつ

令和6年6月20日
海南市立下津小学校



「体験活動をとおして調和のとれた健やかな成長を」

下津小学校長 高垣 和生

1学期も残すところ約1ヶ月となりました。今学期も育成会や地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、本校では各学年で教科や行事などで様々な体験活動を大切にして取り組んでいます。一例を挙げますと、5月23日・24日には、5年生の白崎青少年の家での自然教室と宿泊体験を行い、6月5日・6日には6年生の奈良・京都方面への修学旅行を実施し、色々な史跡や神社仏閣を訪れ、学校ではできないことをたくさん経験できました。体験活動とは、子どもが身体全体で対象に働きかけ、関わっていく活動のことです。この中には、対象となる実物に実際に関わっていく「直接体験」やインターネットやテレビなどメディアを介して感覚的に学びとる「間接体験」、シミュレーションなどを通じて模擬的に学ぶ「擬似体験」があります。最近では、ICT教育の推進やプログラミング教育の導入など「間接体験」や「擬似体験」の機会が多くなり、これらの重要性が注目されて取り組んでいます。併せて、紹介したヒト・モノなどの実社会に実際に触れる「直接体験」も大切にしたいと考えています。

体験活動で培われる力とは、豊かな人間性、自ら学び、自ら考える力などの生きる力の基盤等であり、子どもの成長の糧としての役割が期待されています。

一番に感じるのは、子どものキラキラと輝いた目です。学校とは異なった生き生きとした姿を見るにつけ、子どもの本来の姿であると感じさせられます。

学校では、教科学習も大切にしながら、今後も様々な体験活動をとおして子どもの調和のとれた健やかな成長を促していきます。引き続きご支援ご協力よろしくお祈りします。

結びにこの時期に心配されるのが熱中症です。熱中症は、一般的に「体温の上昇と調整機能のバランスが崩れることでどんどん身体に熱が溜まってしまっている引き起こる症状」と言われます。熱中症が起こる要因を調べてみますと、次の3点が挙げられていました。一つ目は「環境」。気温が高い、湿度が高い、日差しが強い、閉め切った室内で室温が高い、熱波の襲来などです。二つ目は「からだ」。下痢や風邪による発熱などで脱水状態にあるとき、寝不足や疲れからくる体調不良などです。そして三つ目は「行動」。激しい運動や慣れない運動を続けている、長時間にわたって屋外作業をしている、水分補給ができないなどです。これらの要因の中には、自分自身で気を付けることで防ぐことができるものもあります。それだけに、これらの要因を知り、子どもだけでなく、保護者・地域の皆様にも気を付けたいと思います。

これからが夏本番、厳しい暑さが続きます。皆さん一人一人が暑さ対策に留意して元気に活動的に夏を乗り切ってください。

7月行事予定

日	曜	行 事
1	月	振替休業
3	水	委員会
5	金	集会（給食委員会）
8	月	教育委員訪問
9	火	あいさつ運動
11	木	人事主事訪問
12	金	集会（保健体育委員会）
15	月	海の日
19	金	海の日 の金管演奏 1学期終業式（14:00 下校）
22	月	個人懇談（9:00～12:00） 補習（8:30～10:00）
23	火	個人懇談（9:00～12:00） 補習（8:30～10:00）
24	水	個人懇談（9:00～12:00） 補習（8:30～10:00）
25	木	水泳特訓（9:00～10:00） 自由水泳（10:15～11:15）
26	金	水泳特訓（9:00～10:00） 自由水泳（10:15～11:15）

【夏休み前後の短縮授業について】

※7月12日（金）～18日（木）13:00 頃下校
 ※7月19日（金）1学期終業式 14:00 頃下校
 ※8月21日（水）～30日（金）13:00 頃下校